

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|----------------|---------------------|----|--------|--------------|
| ○事業所名 | ごきげんスペースすえだ(児童発達支援) | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年 4月 1日 | | ～ | 2025年 3月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) | 6 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 4月 1日 | | ～ | 2025年 3月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 13 | (回答者数) | 13 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年3月7日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 衛生的で利用者様にとって過ごしやすい環境を提供することができます。 | 毎日、適宜に清掃を行い、細かいところまできれいにし、感染予防にも気を付け、消毒なども徹底し、清潔な空間を利用者様に提供することができています。あと、エアコンや加湿器を使用して室内温度、湿度に配慮して利用者様にとって快適な環境を提供しています。 | 引き続き、清潔な場所を提供することで快適かつ安心・安全に利用できるよう努めてまいります。 |
| 2 | 利用者様一人につき職員が複数で支援をすることにより、利用者様の急な体調の変化に素早く対応することができます。 | 看護師、理学療法士、保育士など多職種が連携することで、より多角的に利用者様にアプローチできるようになり、問題点を解決することができます。 | 今後も毎日の朝会や月一回のミーティングの場を設けることで、職員一人ひとり意見が言える環境を整えていきます。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 災害時等の緊急時における利用者様の保護者様への引き渡し訓練等の未実施。 | 年1回以上の防災訓練(避難訓練)を行っていますが、災害時等の緊急時における利用者様の保護者様への引き渡し訓練の準備ができておらず、まだ保護者様への周知がされていません。 | 来年度にむけて、災害時等の緊急時における利用者様の保護者様への引き渡し訓練が実施できるよう計画・実行できるようにいたします。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| | |
|------|---------------------|
| 事業所名 | ごきげんスペースうさだ(児童発達支援) |
|------|---------------------|

公表日 2025年3月29日

利用児童数

8名

回収数

6名

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|------------|
| | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | のびのびと遊べてとても良いと思いま す。室内だけでなく散歩や公園へ行って 体を動かす時間を作ってくれてありがた いです。 | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと 活動する機会がありますか。 | 4 | 2 | 0 | 2 | 他の子どもとの活動が今後の成長に必要な 時間が増えてきます。相談しながら交 流の付き添いもお願いしたいです。 | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 6 | | | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。 | 4 | 0 | 0 | 2 | メールや連絡ノートなど毎回細かく記入 ありがとうございます。子供のことで課 題や変化など、今まで親が気付かないこ とがあったりしたらその都度相談して いただくと助かります。 | |
| | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | トイレットレーニングの相談では本人の成 長につながりました、ありがとうございます。 | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | 参観日のような活動を一緒にしたり、お 互いに負担にならないくらいの頻度で 行ってもらえるとよいです。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|---|---|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 21 | 定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | 2年利用しています。毎日とても楽しく通っています。成長に合わせて一緒に活動してください体調を細かく見て頂き元気に過ごすことができています。 | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | 親身になって子供に寄り添ってくださるスタッフさんたちと過ごせる時間は安全、安心して通う事ができています。丁寧に細やかな看護も受ける事ができ体調面でも安全、安心に通えています。 | |

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 ごきげんスペースうえだ(児童発達支援)

公表日 2025年3月29日

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|-----------------------------|---|----|-----|-------------------------------------|---------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 11 | 2 | 整理整頓に心がけて、出来るだけ広くスペースを確保できるようにしている。 | |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 5 | 8 | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 12 | 1 | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 12 | 1 | | |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 13 | 0 | | |
| 業務 改善 | 6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 10 | 3 | | |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 13 | 0 | | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 12 | 1 | | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 3 | 10 | | 第三者評価を行っていない。 |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 13 | 0 | | |
| 適切 な 支 援 の 提 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 13 | 0 | | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 13 | 0 | | |
| | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 12 | 1 | | |
| | 14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 12 | 1 | | もう少し意識しながら支援していきたい。 |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 9 | 4 | | |
| | 16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 13 | 0 | | |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 10 | 3 | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|----|---|--|--------------------------|
| 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 9 | 4 | 朝会やミーティングなどでその都度、検討している。 | もう少し活動内容が充実するように考えていきたい。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 10 | 3 | 集団、個別、その日の利用者様の健康状態に合わせた活動を提供できるように準備・計画しています。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 13 | 0 | 重要な内容については周知、確認を行います。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 8 | 5 | 翌日の朝会で共有している。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 13 | 0 | 毎日、業務日誌等に記録を付けています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 13 | 0 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 11 | 2 | | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 11 | 2 | | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 11 | 2 | | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 13 | 0 | | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 13 | 0 | | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 5 | 8 | | |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 10 | 3 | 連絡ノートや送迎時に保護者様との会話を通して、共有しています。 | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 8 | | | |
| 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 12 | 1 | | | |
| 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 12 | 1 | | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|----|---|----------------------------------|--|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 13 | 0 | | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 9 | 4 | | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 12 | 1 | | |
| | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 13 | 0 | より良い方法や、解決策など検討し、職員間で情報共有できています。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 9 | 4 | | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 13 | 0 | 職員間で周知し、十分に注意している。 | |
| | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 12 | 1 | 言葉のみでなく手ぶりなど使って配慮している。 | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 4 | 9 | | |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 12 | 1 | | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 12 | 1 | | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 13 | 0 | | |
| | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 12 | 1 | | |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 12 | 1 | | |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 12 | 1 | | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 13 | 0 | その都度、朝会やミーティング等で共有して対策等、検討している。 | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 13 | 0 | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 13 | 0 | | | |

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------|----|----------------|
| ○事業所名 | ごきげんスペースうえだ(放課後等デイサービス) | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年 4月 1日 | | ～ 2025年 3月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 9 | (回答者数) 6 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 4月 1日 | | ～ 2025年 3月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 13 | (回答者数) 13 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年3月29日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 衛生的で利用者様にとって過ごしやすい環境を提供することができます。 | 毎日、適宜に清掃を行い、細かいところまできれいにし、感染予防にも気を付け、消毒なども徹底し、清潔な空間を利用者様に提供することができます。あと、エアコンや加湿器を使用して室内温度、湿度に配慮して利用者様にとって快適な環境を提供しています。 | 引き続き、清潔な場所を提供することで快適かつ安心・安全に利用できるよう努めてまいります。 |
| 2 | 利用者様一人につき職員が複数で支援をすることにより、利用者様の急な体調の変化に素早く対応することができます。 | 看護師、理学療法士、保育士など多職種が連携することで、より多角的に利用者様にアプローチできるようになり、問題点を解決することができます。 | 今後も毎日の朝会や月一回のミーティングの場を設けることで、職員一人ひとり意見が言える環境を整えていきます。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 災害時等の緊急時における利用者様の保護者様への引き渡し訓練等の未実施。 | 年1回以上の防災訓練(避難訓練)を行っていますが、災害時等の緊急時における利用者様の保護者様への引き渡し訓練の準備ができておらず、まだ保護者様への周知がされていません。 | 来年度にむけて、災害時等の緊急時における利用者様の保護者様への引き渡し訓練が実施できるよう計画・実行できるようにいたします。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ごきげんスペースうえだ(放課後等デイサービス)

公表日 年月日 2025年3月29日

利用児童数

9名

回収数

6名

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|--|---|---------------|-----|-------|-----|------------------------------|
| | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | ごどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 5 | 1 | 0 | 0 | |
| | 3 | 生活空間は、ごどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、ごども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | ごどものことを十分に理解し、ごどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 7 | ごどものことを十分理解し、ごどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からごどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のごどもと活動する機会がありますか。 | 1 | 0 | 0 | 5 | よくわからない。 特に地域との関りは望んでいない。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 2 | 0 | 0 | 4 | |
| | 15 | 日頃からごどもの状況を保護者と伝え合い、ごどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | |
| 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 4 | 0 | 0 | 2 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|---|----------------------|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 1 | 0 | 0 | 5 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 1 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 3 | 0 | 0 | 3 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 4 | 0 | 0 | 2 | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 2 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 2 | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | とても楽しみにしています。 | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 6 | 0 | 0 | 0 | 大満足です、いつもありがとうございます。 | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ごきげんスペースうえだ(放課後等デイサービス) | | | | 公表日 | 2025年3月29日 |
|---------|--------|--|-----|---------|-------------------------------|---------------|------------|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 12 | 1 | 十分なスペースが確保できていると思います。 | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 9 | 4 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 9 | 4 | 配慮されていると思います。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 13 | 0 | | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 13 | 0 | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 9 | 4 | 月に一回のミーティングなどで周知、振り返りが出来ています。 | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | 6 | | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 12 | 1 | | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 6 | 7 | | 第三者評価は行っていない。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 10 | 3 | | | |
| 適切な支援 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 10 | 3 | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 9 | 4 | | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 13 | 0 | | | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 13 | 0 | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 10 | 3 | | | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 13 | 0 | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 12 | 1 | | | |

| | | | | | | |
|--|--|--|----|---|--------------------|---------------------------------------|
| 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 10 | 3 | | 日々、いろいろと工夫している面もあるが、より充実するように考えていきます。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 12 | 1 | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 13 | 0 | | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 13 | 0 | 翌日の朝会で共有しています。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 13 | 0 | 毎日、業務日誌などに記入しています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 11 | 2 | | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。 | 6 | 7 | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 9 | 4 | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 13 | 0 | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 10 | 3 | | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 10 | 3 | | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 10 | 3 | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 8 | 5 | | まだ、対象者がいません。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 4 | 9 | | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 6 | 7 | | なかなか交流する機会は作られていないと思います。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 4 | 9 | | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 13 | 0 | | |
| 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 7 | 6 | | | |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 10 | 3 | | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 12 | 1 | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 12 | 1 | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|----|---|---|----------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 9 | 4 | | 電話やメール、送迎時などその都度、お話をしています。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 10 | 3 | | |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 11 | 2 | 状況に応じて臨機応変に対応しています。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 11 | 2 | | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 13 | 0 | | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 11 | 2 | 利用者様の障害に合わせて配慮しています。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 6 | 7 | | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 8 | 5 | | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 12 | 1 | | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 13 | 0 | | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 13 | 0 | | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 12 | 1 | | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 12 | 1 | | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 13 | 0 | その都度、朝会やミーティングなどで情報共有し、再発防止に向けての対応を検討しています。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 13 | 0 | 事業所内外にて研修を行っています。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 12 | 1 | | | |